

平和の祈りを込めた千羽鶴

セントラルミドルスクールとの交流

三好中学校とコロナバス市セントラルミドルスクールは、パソコン画面でお互いの顔を見ながら会話できるテレビ会議システムを使った交流を進めています。12月10日には、平和の祈りを込めて広島市に贈ること、両校で500羽ずつ折った千羽鶴が完成したことを、国際交流委員など2年生5人が、セントラルミドルスクールの生徒に報告。その後、お互いの学校生活や好きなスポーツなどについて英語で話し、交流を深めました。



お値打ちで長持ち

シルバー即売会

生きがいセンター「太陽の家」で12月15日、シルバー即売会が行われました。これは、日ごろセンター会員が育てている花きなどを、市価の3割引きほどで即売するもの。この日は、パンジーやビオラ、葉ボタンなどと一緒に焼き芋の販売も行われ、訪れた人は思い思いに花を選んでいました。初めて即売会に来たという女性は「このお花は長持ちすると聞いたので、早速庭に植えたいと思います」とこやかに話していました。



楽しくワ・ハ・ハと生きる知恵

生活設計講演会

日常生活に関連する金融経済情報などを知って生活に役立ててもらおうと12月15日、生活設計講演会が三好町役場で開かれました。講師に金融広報アドバイザーの八木喜代子（やぎきよこ）さんを迎え、40人の参加者は「これからの家族像」をテーマに受講。八木さんは、家庭環境の移り変わりや老後の蓄え、家族の大切さなどについて分かりやすく、そして楽しく説明し、時折笑い声もきかれるなか、参加者は講話に聞き入っていました。



きれいな花の贈り物

三好養護学校生が花を贈呈

三好養護学校高等部の園芸班の4人が12月20日、三好町役場を訪れパンジーを植えたプランターを届けました。これは、生徒たちが大切に育てた花を、普段お世話になっている地域のの人たちに感謝を込めて贈ろうと毎年行われているもの。花を受け取った久野知英町長は「玄関に飾って大切にします」とお礼を言った後、生徒たちと町長室で対談。学校生活や町長の仕事などについて質問をし合って、会話を弾ませていました。



焼きたてのいいにおい

親子パン作り教室

クリスマスにちなんだパンを親子で焼いて、パン作りの楽しさを体験し食に対する理解を深めてもらおうと12月24日、中央公民館で親子パン作り教室が行われました。講師の岡本恵美子さんの指導により、15組36人の親子がサンタクロースの顔の形をしたパンやロールケーキなどを分担して調理。焼きあがったパンから香ばしい香りがたち込め、参加者たちは、出来立ての手作りパンをおいしそうに味わっていました。



地域の安全を守る

打越行政区・防犯パトロール隊設立総会

打越公民館で12月27日、町内で7つ目となる防犯パトロール隊が発足しました。これは打越地域の犯罪や事故、災害の防止に貢献し、明るく住みよい地域にしようと設立されたもの。設立総会では近藤裕幹区長、久野知英町長に続き、豊田警察署の菅浦谷和十警部補が「力強く思います。地道な活動が犯罪抑止につながるので、頑張ってください」とあいさつ。総会后、隊員たちは士気を高めて、早速パトロールに出掛けて行きました。

